

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		放課後子供教室				所管	教育委員会 児童保育課			
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	234	計画事業名	放課後子供教室・こどもクラブの整備			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-2. 次の世代の育成							[事業開始] 平成16年度	
		[小 柱] (3) 社会を生き抜く力を育てる教育の推進							[終了予定] - 年度	
		[施策] ④ 児童・生徒の放課後の居場所づくり								
	根拠法令等	要綱	〔法令等名〕		台東区放課後子供教室実施要綱、生活指導子ども会実施要領					
	事業対象	直接の対象 : 実施校において、参加を希望する児童 最終的な対象 : 同上								
	事業目的	全ての児童を対象に、小学校の特別教室や校庭、体育館等を活用し、学習や交流活動、スポーツ文化活動等の多様な体験・活動の機会を提供することで、健全な育成を図ることを目的とする。								
事業内容 [29年度]	① 放課後子供教室・・・全ての児童を対象として、安全・安心な居場所を確保し、学習や様々な体験・交流活動の機会を提供することで、社会性・自主性・創造性等を育む事業。(千束小学校、石浜小学校で実施) ② 生活指導子ども会・・・放課後子供教室の一部として区内全19校の小学校で、実施校の全児童を対象に、小学校PTA連合会で遊び場、スポーツの場を提供する事業。									
委託の有無	一部委託	委託内容		事業運営委託						
補助金の有無	都									
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	31年度 目標値	27年度 実績	28年度 実績	29年度 実績			
	活動指標	放課後子供教室 延べ実施日数	日	900	143	330	333	-	-	
		生活指導子ども会 実施回数	回	1,350	1,330	1,435	1,341	1,400	95.8%	
	成果指標	放課後子供教室 延べ参加人数	人	60,000	13,349	22,641	28,868	-	-	
		生活指導子ども会 延べ参加人数	人	45,000	44,931	49,062	44,583	46,000	96.9%	
	決算額 (単位:千円)				27年度		28年度		29年度	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト (人件費など)		(46,804)		43,671		47,586		
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)		(100,25)		18,012		19,274		
		その他のコスト (扶助費・補助費など)		(18,034)		42,539		46,074		
		総経費		(28,770)		1,132		1,512		
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)		(0)		859		2,053			
	その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)		(5,873)		9,522		10,091			
	一般財源 (区負担額)		(50,956)		51,302		54,716			
前回評価から29年度に改善した事項	「台東区放課後対策の方針」を策定し、今後全小学校で、長期休業中の実施や、こどもクラブと連携して実施することを定めた。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	4	放課後等に安全・安心な居場所を設け、児童の健全育成を図る必要がある。利用者が延びており、ニーズは増えている。							
	効率性	3	委託料の増によりコストは増加しているものの、事業全体としての延べ参加人数は増加傾向にあり、効果があつたと考える。							
	手段の適切性	3	ボランティア、PTA、保護者の協力を得ながら、利用ニーズに合わせたプログラムの実施や利用者のアンケートを活用するなど、工夫して事業に取り組んでいる。							
目的達成度	3	放課後子供教室の参加者は増加し、定着してきている。しかしながら、生活指導子ども会は、小学校の大規模改修等の工事による物理的な影響も有り、実施回数、参加者ともに減っている。								
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
安心・安全な放課後等の居場所を確保する必要性が高まっている。そのため、「台東区放課後対策の方針」を策定し、全ての小学校で、長期休業中を含めた放課後子供教室を実施することを定めた。実施にあたっては、各小学校の状況に合わせた内容を検討していく必要がある。						拡大		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		